

平成 30 年 優秀論文賞選考結果報告

編集委員会
委員長 要伸也

褒賞規定により、学会誌「日本腎臓学会誌：The Japanese Journal of Nephrology (JJN)」、「Clinical and Experimental Nephrology (CEN)」、「CEN Case Reports (CEN-C)」で発表した論文のうち、腎臓学の進歩または腎臓疾患の臨床の質的向上に寄与する優秀な内容の論文に対し優秀論文賞を授与している。

平成 30 年の優秀論文賞選考は、下記の方法で行われた。

1. 英文・和文原著論文 (CEN 投稿時の査読者 3 名の採点による上位 11 編, JJN の全論文)
2. 症例報告 (CEN-C 投稿時の査読者 3 名の採点による上位 16 編, JJN の全論文)

の 2 つのカテゴリー別に、編集委員及び幹事計 31 名の採点により 1 次審査で英文原著の 3 編、症例報告上位 2 編の計 5 編を選出し、それらを基に、編集委員会における 2 次選考において原著 2 編、症例報告 1 編を決定した。

ベストサイテーション賞は、創刊から現在までに CEN で発表された論文のうち、当該年中に最も多く引用された Review article と Original article それぞれ 1 編に授与している。2018 年は Review Article, Original article 各 1 編に授与することとした。

なお、平成 30 年の選考対象誌および選考対象論文数（ベストサイテーション賞はこの限りではない）は以下のとおりである。

優秀論文賞 対象誌 : CEN Vol. 22-1~6 論文数 142 編
CEN-C Vol. 7-1~2 論文数 66 編
JJN 第 60 卷 1.2.4.5.7.8 号 論文数 13 編

1. 原著 2 編 (50 順位)

1) 神田英一郎 (東京共済病院腎臓内科)

Importance of glomerular filtration rate change as surrogate endpoint for the future incidence of end-stage renal disease in general Japanese population : community-based cohort study

【Clin Exp Nephrol (2018) 22 : 318-327】

2) 藤澤まどか (東京大学医学部附属病院腎臓内分泌内科)

Clinical characteristics and genetic backgrounds of Japanese patients with atypical hemolytic uremic syndrome

【Clin Exp Nephrol (2018) 22 : 1088-1099】

2. 症例報告 1 編

津畑 豊 (新潟市社会事業協会信楽園病院腎臓内科)

Renal histopathological findings of retinal vasculopathy with cerebral leukodystrophy

【CEN Case Reports (2018) 7 : 83-89】

3. ベストサイテーション賞 各1編

Review article

黒尾 誠（自治医科大学分子病態治療研究センター抗加齢医学研究部）

The FGF23 and Klotho system beyond mineral metabolism

【Clin Exp Nephrol (2017) 21 (Suppl 1) : S64-S69】

Original article

矢野弘史（医療法人弘生会矢野医院）

Uric acid transporter ABCG2 is increased in the intestine of the 5/6 nephrectomy rat model of chronic kidney disease
【Clin Exp Nephrol (2014) 18 : 50-55】